
私の周りのおとこのこ ～大学院で何を学ぶ？～

リン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私の周りのおとこのこゝ大学院で何を学ぶ？ゝ

【Nコード】

N9001K

【作者名】

リン

【あらすじ】

希望にみちた大学生活だったはずが…。
理系の大学・大学院で学ぶことって何？
大学・大学院ってどんなところ？
もちろん、勉強・研究・恋愛・部活・就職活動は人並みにした。
そんな主人公に起こった、告白・セクハラ・裏切り…
それでも、前向きに笑顔で新たな人生を。

ブログ

まさか、自分の身におこるとは思わなかった。

「世の中、何があるかなんて分からないな。
訴えてもよかったのかも。」

心底そう思ったのは、私の心とは反対によく晴れた春の日だった。
でも、たいしたことないのかもしれないから、
悲しい悔し涙と一緒に胸の中にしまいこんだ。

修了書をもらった日。友人や大好きだった人との別れの日。
新しい自分に生まれ変わる日。

私が、この大学に入学したのはもう6年も前になる。

獣医さんになりたくて、浪人生の1年間、寝る間も惜しんで必死に
勉強した。
だけど結局、センター試験に失敗して獣医さんは諦めた。
それでも動物系の学科に進みたいと思ったのに。。

「国立大学なのにまわし合格というものがあるんだ。」
と思いながら書いた第二志望の学科。
動物ができないなら、環境に貢献したい！！

と思って環境系の学科を第二志望に書いていたら、見事にまわし合格になった。

動物系じゃなくてがっかりしたのと同時に、辛かった浪人時代を抜けれたという安堵感があつたことは今でも覚えていいる。

なんとかそれなりに有名な国立大学に滑りこめたから、親も祖母も喜んでくれた。

もともとバカな私だから、裏口入学じゃないのか！？と驚かれたりもした。

ちよつと坂道が多すぎるが夜景も綺麗だし、この大学に合格したことが嬉しかった。

そのときは、環境系で頑張ってみようと単純に思った。

将来は、動物関係に進みたかったけど、公務員になって環境問題を考えていこう。

なんて、思っていた。

あの時は、もつと純粹だったんだよね。

でも、学べたこともたくさんあつた。無駄じゃなかった。よね？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9001k/>

私の周りのおとこのこ ～大学院で何を学ぶ？～

2010年10月14日14時15分発行